

次のうち、児童期の発達に関する記述として妥当なのはどれか。

1. 児童期には、ピアグループと呼ばれる排他的でない親密な仲間集団が形成され、その後ギャンググループへと変化していく。
2. 児童期には、友人選択の理由は行動や外的なものから人格などの内面的なものへと変化していく。
3. ピアジェによれば、7、8歳以降に他律的道德性の段階に入っていく。
4. セルマンによれば、児童期は、それぞれの人の視点が多次元のあるいは深いレベルで存在していることを相互に理解する段階である。
5. 小学校に入る時期になると「話しことば」が消失し、「書きことば」の世界に急に転換する。